

小児のエコー講習会21-01

小児のPoint of Care Ultrasound (POCUS)

エコーでABCD を評価しよう！ 1月16日 土

概略：

日本小児集中治療研究会は、2002年より世界標準の小児の救命処置法であるAHA-PALS（米国心臓協会の小児二次救命処置法）の普及を中心に活動してきた。当研究会では10年以上にわたってPALSの普及に努めてきたが、実際に身体所見だけで評価、分類（判定）を行うには限界があり、緊急時に細かい検査に踏み込むには時間がかかり過ぎる。近年身体所見の延長線上に超音波検査を位置づけ、このような評価・分類（判定）に役立てようというPoint of Care Ultrasound (POCU) の概念が急速に成人救急、集中治療を中心に発達してきている。残念ながら小児領域の認知度は低いのが現状である。POCUは正にこのジレンマを解消し、現在のPALSの体系を補完するものと期待される。そこで当研究会で小児のPOCUの普及のために定期的に講習会を開催することとした。米国救急医学会が小児救急医用のPOCUプログラムガイドライン*を公表しているのにそれに則った講習会とする予定である。

* (ACADEMIC EMERGENCY MEDICINE 2013; 20:300-306)

内容：

講義（正常&異常を示します）：2時間（各20分）	実技：4ステーションをローテーションします。3時間（各40分）
1) PALSを補完する：RUSH	1) 胸部：心&肺
2) 心エコー	2) 腹部：ファントム使用
3) 肺エコー	3) ライン確保：シミュレーター使用
4) 腹部エコー	4) RUSH
5) ライン確保への応用	

コーディネーター：

櫻井 淑男先生 埼玉医科大学総合医療センター 小児科 小児救急集中治療部門 教授 小児救命救急センター長

講師：

岡本 吉生先生 香川県立中央病院 小児科

阿部 世紀先生 長野県立こども病院 麻酔科

竹井 寛和先生 兵庫県立こども病院 救急科

市橋 光先生 自治医科大学さいたま医療センター 小児科

福原 信一先生 兵庫県立淡路医療センター 小児科

浮山 越史先生 杏林大学 小児外科

山田 均先生 土浦協同病院 救急集中治療科、麻酔科

募集対象：PALS受講歴がある方

定員：10名(先着順)

日時：2021年1月16日(土) 13:00~18:00

会場：埼玉地域医療教育センター

〒330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心1-2

埼玉県立小児医療センター南玄関（ホテルプリランテ武蔵野側）からエレベーターで8階に上がる。
正面玄関からは入れません。

◆JP京浜東北線、宇都宮線、高崎線「さいたま新都心駅」から徒歩約5分

お申込先：<https://www.jspicc.jp/form/pocus2101.html>

受講料：¥25,000

テキスト：¥6,000（税別）

メディカ出版の「小児のPoint of Care Ultrasound」ご購入ください。

メディカ出版URL：http://www.medica.co.jp/catalog/book/6376?e_flg=0